とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	町田南保育園
施設所在地	東京都町田市金森東４－３６－８
法人名	社会福祉法人　町田南保育園

１．活動のテーマ

＜テーマ＞

光・インタラクティブプロジェクション

＜テーマの設定理由＞

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

壁に映し出される草花や生き物を興味深く見て、草花や生き物の名前や文字や特色を学び、友だちと協力しながら遊びを発展させていく。園庭が比較的広く多くの樹木や草花があるため、日常の環境を生かしながら、楽しく物の名前を認識できるように設定した。

２．活動スケジュール

2025年10月　　事前活動(植物や動物への興味を深める)
2025年12月　　インタラクティブプロジェクションの企画・整備
2026年1月～2月　製作・納期
2026年3月　　子ども導入　クラス毎に体験→異年齢クラスで体験

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

インタラクティブコンテンツアプリ、プロジェクター、映像制御用PC
赤外線フレーム

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

壁に映し出される草花や生き物をタッチし開いた映像をみて名前や特徴（どこに咲いているか、何色か、どんな特徴）があるかを言葉や体で表現し友だちと共有する。触れることで図鑑のように文字と自然を同時に学び、加えてクイズ形式で知識を深めていくなどの活動を行った。

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）
映像に出てきた草花や生き物を見て「知ってる」「花壇に咲いてるね」「動物園でみたことある」など、気付きや自分の体験を言葉にしたり「保育園にあるんだって」「どこにあるか探そう」と探索活動につながった。保育者も一緒に探したり、より興味を深められるような環境設定を意識して保育につなげられた。





５．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

保育者も知らなかった動物の生態もあり保育者自身の知識を広げることができたと同時に、子どもが感じた驚きや感動を体験する機会となった。映像としてスクリーンに映し出されることで図鑑に比べるとより多くの子ども達が同じものを共有することができる良さがあり
友だちと一緒に「探してみよう」という気持ちや行動につながったと感じた。